

- 問1 明治時代の選挙制度において、1889年に定められた衆議院議員選挙法における納税条件の説明として、最も適切な記述を選びなさい。 (2025年 沖縄県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------------------------------------|----------------------------------|--|---------------------------------------|
| 1. 地租や所得税などの「直接国税」を15円以上納めることが条件であった。 | 2. 地方税である「地租」を10円以上納めることが条件であった。 | 3. 消費税などの「間接税」を含めた合計納税額が15円以上であることが条件であった。 | 4. 全ての納税者に選挙権が与えられていたが、25歳未満は除外されていた。 |
|---------------------------------------|----------------------------------|--|---------------------------------------|
- 問2 日清戦争前の東アジアの国際情勢について、当時の風刺画などから読み取る、日本と清が朝鮮半島をめぐる対立した背景として最も適切な説明はどれですか。 (2022年 神奈川県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|---|---|
| 1. 韓国併合を強行しようとする日本に対し、清が朝鮮半島の独立を守るために軍を派遣したことによる対立 | 2. 朝鮮半島に対する従来の宗主権を維持しようとする清と、その影響力を排除しようとする日本の対立 | 3. ロシアの南下政策に対抗するため、日本と清が朝鮮半島を共同で統治しようとしたことによる対立 | 4. 朝鮮半島での不平等条約を撤廃させるため、日本と清がどちらが先に交渉を行うかを競ったことによる対立 |
|--|--|---|---|
- 問3 1894年に調印された日英通商航海条約によって、日本は領事裁判権の撤廃に成功しましたが、この時点でも依然として解決されず、1911年まで持ち越された課題は何ですか。 (2015年 鹿児島県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---------------------------------|---------------------------|-----------------------------------|
| 1. 日本が自ら輸入品に税率をかけることができる権利（関税自主権）の完全回復 | 2. 日本国内の特定の港以外での外国人の居住を認める制度の廃止 | 3. 朝鮮半島における日本の排他的な経済活動の承認 | 4. 他国に与えた最も有利な条件を自動的に適用する最恵国待遇の廃止 |
|--|---------------------------------|---------------------------|-----------------------------------|
- 問4 明治政府が「富国強兵」を目指して進めた政策のうち、欧米の新しい技術や機械を導入し、民間の産業を育成するために政府が直接建設・運営した工場のことを何と呼びますか。 (2024年 沖縄県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|-----------|---------|---------|
| 1. 専売公社 | 2. 官営模範工場 | 3. 屯田兵村 | 4. 国立銀行 |
|---------|-----------|---------|---------|
- 問5 明治時代、日本の重工業化を推進するために福岡県に建設された官営八幡製鉄所について、その建設資金の主な財源と、燃料の供給源の組み合わせとして正しいものはどれか。 (2017年 岐阜県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------------------|----------------------|-----------------------|----------------------|
| 1. 外国からの借款と、夕張炭田の石炭 | 2. 日露戦争の賠償金と、常磐炭田の石炭 | 3. 地租改正による税収と、筑豊炭田の石炭 | 4. 日清戦争の賠償金と、筑豊炭田の石炭 |
|---------------------|----------------------|-----------------------|----------------------|
- 問6 明治時代にイザベラ・バードが行った北方調査と、その著書『日本奥地紀行』が歴史的に重要視されている理由について説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 (2024年 栃木県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|--|
| 1. 明治政府による同化政策や開拓が進む中で、変容する前のアイヌ民族の伝統的な生活様式を外部の視点から記録したから。 | 2. 琉球処分後の沖縄における教育制度の改革案を提示し、日本の近代教育の基礎を築くための提案を行ったから。 | 3. イギリス政府の密命を受け、ロシアの南下政策に対抗するための軍事拠点として北海道を視察し、詳細な地図を作成したから。 | 4. 明治政府の要請により、北海道における屯田兵の入植制度や農業近代化のための技術指導の内容をまとめたから。 |
|--|---|--|--|
- 問7 1890年に実施された第1回衆議院議員総選挙では、有権者が投票用紙に自らの氏名を記入する「記名投票」が採用されていました。この制度が民主主義の観点から抱えていた課題として、最も適切な説明はどれですか。 (2025年 千葉県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. 誰が誰に投票したかが外部から分かってしまうため、個人の投票の自由が保障される「秘密選挙」が確立されていなかった。 | 2. 選挙人名簿に登録された本人であるかを確認する手間が省ける一方で、他人が本人になりすまして投票する不正を防げなかった。 | 3. 自分の名前を漢字で書けない人が投票に参加できなくなるため、識字率の低さを利用して特定の政党を有利にしていた。 | 4. 投票用紙を他人に売買することが容易になり、地主や資本家が大量の票を買い占める「買収」が横行する原因となった。 |
|---|---|---|---|
- 問8 明治時代の自由民権運動において、板垣退助らが「自由党」を結成した主な目的として最も適切な説明を選びなさい。 (2025年 山口県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|--|--|
| 1. 国会の開設に備えて、フランス流の自由主義を広め、国民の意見を政治に反映させる準備を整えるため | 2. 武力によって明治政府を打倒し、江戸時代のような幕藩体制を復活させるため | 3. 天皇による親政を強化し、内閣制度や議院制度を廃止して絶対王政を確立するため | 4. イギリス風の穏健な立憲政治をモデルとして、都市の中産階級や知識人を組織するため |
|---|--|--|--|
- 問9 明治政府は、1873年のウィーン万国博覧会への参加を通じて、西洋の進んだ機械技術の導入や外国人専門家の招へいを積極的に行いました。このような、政府が主導して近代的な産業を育成し、経済の発展を図ろうとした一連の政策を何といいますか。 (2026年 富山県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|---------|---------|---------|
| 1. 殖産興業 | 2. 文明開化 | 3. 富国強兵 | 4. 地租改正 |
|---------|---------|---------|---------|
- 問10 大日本帝国憲法下の政治体制において、天皇の相談（諮問）に応じて、憲法の解釈や重要な条約の批准、緊急勅令などの国家の重要事項を審議した最高諮問機関の名称として正しいものを選びなさい。 (2021年 千葉県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|--------|--------|-------|
| 1. 貴族院 | 2. 枢密院 | 3. 元老院 | 4. 内閣 |
|--------|--------|--------|-------|
- 問11 下関条約によって日本が清から譲り受けた遼東半島について、ロシアを中心とする3国が清へ返還するよう求めた出来事の背景と、その後の日本への影響として適切な説明はどれか。 (2020年 愛媛県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|--|
| 1. ロシアが自国の東アジア進出を有利にするために行い、日本では返還を屈辱として「臥薪嘗胆」を合言葉にロシアへの対抗意識が高まった。 | 2. フランスが清の領土保全を目的として提案し、日本は遼東半島を返還する代わりに樺太の南半分を領有することになった。 | 3. アメリカが東アジアの平和維持を名目に介入し、日本はこれを受け入れる代わりに韓国の併合を国際的に認めさせた。 | 4. イギリスが日本の勢力拡大を警戒して主導し、日本はこれに抗議するために清からさらに多額の賠償金を得ることで妥協した。 |
|--|--|--|--|
- 問12 明治政府が領事裁判権の撤廃を実現するために、国内で優先的に進めた取り組みとして最も適切なものはどれですか。 (2024年 石川県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|---|
| 1. 殖産興業を推進して官営模範工場を設立し、日本の経済力を欧米並みに引き上げること | 2. 文明開化を推進して国民の生活様式を欧米化し、キリスト教の布教を全面的に解禁すること | 3. 富国強兵を掲げて徴兵令を施行し、欧米諸国に劣らない軍事力を保持すること | 4. 欧米の制度を取り入れた民法や刑法などの法典を整備し、近代的な法治国家であることを示すこと |
|--|--|--|---|
- 問13 日本の近代政治の歩みにおいて、1890年の第一回帝国議会が開設される前年に大日本帝国憲法が公布されました。この憲法における天皇の権限と国民の立ち位置について述べたものとして、最も適切なものはどれですか。 (2020年 千葉県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------------------------------------|--|--|--|
| 1. 天皇は象徴としての役割を担い、主権は国民にあることが明記された。 | 2. 天皇が統治権を総攬（そうらん）し、国民は「臣民」として法律の範囲内で権利を認められた。 | 3. 天皇は内閣総理大臣の助言と承認がなければ、一切の国事行為を行うことができなかった。 | 4. 国民は主権者として、満25歳以上のすべての男女に選挙権が等しく与えられた。 |
|-------------------------------------|--|--|--|

答え合わせ・解説

問1	答え 1 地租や所得税などの「直接国税」を15円以上納めることが条件であった。	初期の選挙制度で基準とされたのは、国に直接納める「直接国税」です。当時は地租が大半を占めていましたが、所得税も含まれていました。酒税などの間接税は含まれません。この高額な納税条件により、当時の農村部の有力な地主や都市部の富裕な商工業者にのみ参政権が認められていました。その後、この納税条件は1900年に10円以上、1919年に3円以上に引き下げられ、1925年の普通選挙法でついに撤廃されることになります。
問2	答え 2 朝鮮半島に対する従来の宗主権を維持しようとする清と、その影響力を排除しようとする日本の対立	明治維新を経て近代国家への転換を図った日本は、大陸への進出や自国の安全保障の観点から、朝鮮半島における清の影響力を排除し、朝鮮を日本寄りの独立国にしようと考えました。一方の清は、長年続けてきた朝鮮との宗主・臣属関係を維持しようとしたため、両国の間で激しい主導権争いが起こりました。これが日清戦争前の東アジアにおける国際情勢の大きな特徴です。
問3	答え 1 日本が自ら輸入品に税率をかけることができる権利（関税自主権）の完全回復	陸奥宗光による1894年の条約改正では、領事裁判権の撤廃には成功したものの、関税自主権については一部の回復にとどまり、完全な回復には至りませんでした。日本が自国の判断で関税率を決定できる権利を完全に取り戻したのは、日本が国際的な地位を高めた日露戦争後の1911年、小村寿太郎が外務大臣を務めていたときです。
問4	答え 2 官営模範工場	明治政府は、欧米諸国に対抗できる国力をつけるために「殖産興業」を推進しました。その一環として、政府が自ら資金を投じて西洋式の機械や技術を導入した工場を建設しました。これらは民間の手本（模範）となり、日本の産業の近代化をリードする役割を果たしました。富岡製糸場などがその代表例です。
問5	答え 4 日清戦争の賠償金と、筑豊炭田の石炭	日清戦争で清から得た多額の賠償金は、軍備拡張や重工業の育成に充てられました。八幡製鉄所はその一環として福岡県に設置され、近くの筑豊炭田から産出される石炭を主な燃料として利用しました。これにより、日本は鉄鋼の国内自給を目指しました。
問6	答え 1 明治政府による同化政策や開拓が進む中で、変容する前のアイヌ民族の伝統的な生活様式を外部の視点から記録したから。	明治時代、政府は北海道の開拓を推進し、アイヌ民族に対して日本語の使用や農業への転換を強いる同化政策を行いました。これによりアイヌ独自の言語や生活習慣が失われつつある時期に、バードは彼らの元を訪れ、客観的な第三者の視点からその文化を記録しました。彼女の活動は、政策によって急速に変化を迫られたアイヌ民族の本来の姿を知るための貴重な歴史的証言となっています。
問7	答え 1 誰が誰に投票したかが外部から分かってしまうため、個人の投票の自由が保障される「秘密選挙」が確立されていなかった。	明治時代初期の選挙では、投票用紙に自分の氏名を書く「記名投票」が義務付けられていました。これにより、立会人や周囲の人間に誰に投票したかを知られる可能性があり、現代の選挙の基本原則である「秘密選挙」が守られていませんでした。当時はこの仕組みを利用した政府や有力者による干渉も問題となりました。
問8	答え 1 国会の開設に備えて、フランス流の自由主義を広め、国民の意見を政治に反映させる準備を整えるため	自由党は、1890年に予定された国会開設に向けて、民間の政治勢力を結集させるために組織されました。同党はフランス流の急進的な自由主義的思想を背景に、農村の地主や農民層を中心に支持を広げました。一方、イギリス流の立憲政治を目指したのは大隈重信の立憲改進黨です。
問9	答え 1 殖産興業	明治政府は、欧米列強に対抗できる経済力をつけるため、官営模範工場の設立や交通・通信網の整備などを行う「殖産興業」を推進しました。ウィーン万国博覧会への参加もその一環であり、現地に派遣された技術者や学生たちが西洋の最新技術を学び取るとともに、多くの機械類を買い付けて国内の産業近代化に役立てました。文明開化は風習や生活様式の西洋化、富国強兵は軍事力の強化を含む国家目標を指します。
問10	答え 2 枢密院	明治憲法体制において、天皇を補佐し重要な国政を審議するために設置されました。伊藤博文が初代議長を務め、憲法草案の審議もここで行われました。内閣や帝国議会からは独立した強い権限を持ち、「憲法の番人」としての役割を果たしましたが、後に政党政治を抑制する保守的な勢力としても機能しました。
問11	答え 1 ロシアが自国の東アジア進出を有利にするためにを行い、日本では返還を屈辱として「臥薪嘗胆」を合言葉にロシアへの対抗意識が高まった。	ロシアは不凍港を求めて南下政策を進めており、日本の遼東半島領有が自国の利益を妨げると考えた。日本はこの介入をきっかけに、軍備を拡張してロシアとの対決に備えるようになり、10年後の日露戦争へとつながる大きな要因となった。
問12	答え 4 欧米の制度を取り入れた民法や刑法などの法典を整備し、近代的な法治国家であることを示すこと	欧米諸国は、日本の法制度が未発達であることを理由に領事裁判権の撤廃を拒んでいました。そのため、政府はフランスの法学者ポアソナードなどを招いて近代的な法典の整備を急ぎ、裁判制度を整えることで、不平等条約を改正する正当な根拠を得ようとしていました。
問13	答え 2 天皇が統治権を総攬（そうらん）し、国民は「臣民」として法律の範囲内で権利を認められた。	大日本帝国憲法では、主権は天皇にあり、国の統治権をすべてあわせ持つ「総攬者」と規定されていました。国民は「臣民（しんみん）」と呼ばれ、権利は認められていたものの、それはあくまで「法律の範囲内」という制限付きのものでした。これは、国民主権を基本原則とする現行の日本国憲法とは大きく異なる点です。

- 問1 19世紀後半の日本における産業構造の変化について、当時の労働状況や背景を述べた文として正しいものを選択してください。 (2020年 岩手県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--|--|
| 1. 農村の余剰労働力を吸収するため、幕府が各地に「座」を設置して手工業を保護・育成した。 | 2. 重化学工業の発展により、都市部の工場では男性の熟練技能者が労働力の中心となった。 | 3. 貨幣経済の混乱を防ぐため、特定の特権商人が金座や銀座において独占的な通貨発行権を行使した。 | 4. 機械を導入した工場制機械工業が普及し、製糸業や紡績業において女性労働者が重要な役割を果たした。 |
|---|---|--|--|
- 問2 1902年の日英同盟締結を経て1904年に勃発した日露戦争の時期に、与謝野晶子が詠んだ詩の内容やその背景として最も適切なものはどれですか。 (2023年 和歌山県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--|---|
| 1. 欧米への岩倉使節団に同行した経験から、帰国後に女子教育の重要性を説き、女子英学塾を設立した。 | 2. 日清戦争後の庶民の暮らしや、当時の女性の厳しい社会状況を『たけくらべ』などの小説を通して描いた。 | 3. 日露戦争に出征した弟の命を案じ、家族としての素直な感情を「君死にたまふことなかれ」という言葉に込めて表現した。 | 4. 「元始、女性は太陽であった」という言葉を掲げ、平塚らいてうらと共に女性の権利拡大を求める運動を開始した。 |
|---|---|--|---|
- 問3 1880年代から1900年代初頭にかけての明治時代の歩みについて、風刺画に描かれた以下の4つの出来事を、発生した時期が古い順に並べたものとして正しい組み合わせはどれですか。「イギリス人乗組員が救助される一方で日本人乗客が犠牲となった海難事件」、「大日本帝国憲法の発布後、有権者が投票所に集まり実施された日本初の総選挙」、「朝鮮半島などの支配権をめぐり清との間で行われた戦争」、「ロシアの南下政策に対抗するために日本とイギリスが結んだ軍事同盟」。 (2018年 大分県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|--|
| 1. ノルマントン号事件 → 日清戦争 → 第1回衆議院議員総選挙 → 日英同盟 | 2. 第1回衆議院議員総選挙 → ノルマントン号事件 → 日清戦争 → 日英同盟 | 3. ノルマントン号事件 → 第1回衆議院議員総選挙 → 日清戦争 → 日英同盟 | 4. 日清戦争 → ノルマントン号事件 → 日英同盟 → 第1回衆議院議員総選挙 |
|--|--|--|--|
- 問4 明治時代の外交史において、領事裁判権の撤廃が実現した時期を説明した記述として、最も適切なものはどれですか。なお、条約改正の歩みには、岩倉使節団の派遣、鹿鳴館時代、憲法発布、日露戦争、関税自主権の回復といった重要な節目があるものとします。 (2017年 富山県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|-----------------------------------|--|--------------------------------------|
| 1. 岩倉使節団が欧米を訪問していた時期と、鹿鳴館で外交官を接待していた時期の間 | 2. 大日本帝国憲法が発布された後から、日露戦争が勃発するまでの間 | 3. 日露戦争の講和会議が行われた後から、関税自主権が完全に回復するまでの間 | 4. 第一次世界大戦が終結し、日本が国際連盟の常任理事国になった後の時期 |
|--|-----------------------------------|--|--------------------------------------|
- 問5 明治時代の外交において、日清戦争の講和条約である下関条約が結ばれてから、日露戦争が始まるまでの時期に起きた出来事として正しいものはどれですか。 (2023年 青森県公立入試 類似)
- | | | | |
|-----------------------------------|-----------------------------------|---------------------------------------|----------------------------------|
| 1. ロシアの南下に対抗するため、イギリスとの間で日英同盟を結んだ | 2. 陸奥宗光がイギリスとの交渉を行い、領事裁判権の撤廃を実現した | 3. 小村寿太郎がアメリカとの交渉を経て、関税自主権の完全な回復を達成した | 4. 岩倉具視らが欧米諸国を視察し、不平等条約の改正交渉を試みた |
|-----------------------------------|-----------------------------------|---------------------------------------|----------------------------------|
- 問6 明治初期、特権を奪われた士族たちは各地で反乱を起こしましたが、1877年に鹿児島で西郷隆盛を中心として起きた、最大にして最後となった士族の反乱を何といいますか。 (2022年 岩手県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|----------|---------|--------|
| 1. 西南戦争 | 2. 神風連の乱 | 3. 佐賀の乱 | 4. 萩の乱 |
|---------|----------|---------|--------|
- 問7 岩倉使節団が視察した当時のイギリスにおいて、世界貿易を主導する強力な工業生産力を支えていた、主な地下資源と背景の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2024年 愛知県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------------------------------------|---|--------------------------------------|---|
| 1. 銀や銅を輸出することで得た利益を元手に、繊維工業の機械化を図った。 | 2. 広大な森林から得られる木材を燃料とし、蒸気機関に頼らない手工業を発展させた。 | 3. 植民地から獲得した石油と天然ガスを活用し、重化学工業を飛躍させた。 | 4. 国内で豊富に産出された石炭と鉄を活用し、産業革命によって工業化を進めた。 |
|--------------------------------------|---|--------------------------------------|---|
- 問8 条約改正の歴史において、陸奥宗光が領事裁判権の撤廃を達成した当時の国際情勢や背景を説明したものとして、正しい内容はどれですか。 (2025年 愛媛県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--------------------------------------|--|--|
| 1. 日露戦争に勝利した直後の時期であり、日本の軍事的な優位性が認められた。 | 2. 岩倉使節団の派遣中であり、欧米の制度を視察した直後の成果であった。 | 3. 大逆事件が起こった直後であり、国内の治安維持のために法改正が急がれた。 | 4. 日清戦争が始まる直前の時期であり、日本が近代国家としての基盤を整えたことが評価された。 |
|--|--------------------------------------|--|--|
- 問9 明治政府は、近代化を進める「殖産興業」政策の一環として、群馬県に官営模範工場を設立しました。この工場で生産され、当時の日本の主要な輸出品となったものは何か、工場の名称と製品の組み合わせとして正しいものを選びなさい。 (2018年 鳥取県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------------|---------------|----------------|---------------|
| 1. 富岡製糸場 ― 生糸 | 2. 八幡製鉄所 ― 鉄鋼 | 3. 大阪紡績会社 ― 綿糸 | 4. 富岡製糸場 ― 綿糸 |
|---------------|---------------|----------------|---------------|
- 問10 明治維新の際、政府が神道を国教化しようとして出した神仏分離令をきっかけに、各地で寺院や仏像などが破壊される運動が起こりました。この運動の名称と、その後に日本の伝統美術の価値を再発見し、文化財の保護と保存に尽力した人物の組み合わせとして正しいものを選びなさい。 (2019年 長野県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------------|--------------|--------------|---------------|
| 1. 版籍奉還と大久保利通 | 2. 廃藩置県と木戸孝允 | 3. 廃仏毀釈と岡倉天心 | 4. 廃仏毀釈と新渡戸稲造 |
|---------------|--------------|--------------|---------------|
- 問11 1872年に新橋・横浜間で鉄道が開通した頃、明治政府は欧米の先進技術を取り入れて産業を育成する「殖産興業」の政策を進めました。その一環として、高品質な生糸を生産し輸出を拡大するために群馬県に設立された、官営模範工場の名称として正しいものはどれですか。 (2023年 岡山県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|----------|----------|----------|
| 1. 足尾銅山 | 2. 富岡製糸場 | 3. 長崎造船所 | 4. 八幡製鉄所 |
|---------|----------|----------|----------|
- 問12 幕末に結ばれた不平等条約には、日本国内で罪を犯した外国人を、日本側ではなくその国の領事が裁く「治外法権（領事裁判権）」が認められていました。この権利の撤廃を目指し、1894年にイギリスとの間で日英通商航海条約を締結し、交渉を成功させた人物は誰ですか。 (2016年 香川県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|---------|----------|--------|
| 1. 陸奥宗光 | 2. 岩倉具視 | 3. 小村寿太郎 | 4. 井上馨 |
|---------|---------|----------|--------|
- 問13 大日本帝国憲法下の統治体制において、立法権を担う帝国議会は構成していた二つの議院の組み合わせとして正しいものを、次のうちから選びなさい。 (2024年 山口県公立入試 類似)
- | | | | |
|------------|---------------|------------|------------|
| 1. 衆議院と貴族院 | 2. 立憲政友会と憲政本党 | 3. 元老院と衆議院 | 4. 衆議院と参議院 |
|------------|---------------|------------|------------|

答え合わせ・解説

問1	答え 4 機械を導入した工場制機械工業が普及し、製糸業や紡績業において女性労働者が重要な役割を果たした。	日本の産業革命は、まず繊維産業において手作業から機械を使った工場生産へと移行することで始まりました。この時期、輸出の主力であった生糸を生産する製糸業や、綿糸を生産する紡績業において、多くの女性が工場で働くようになり、近代的な労働者層が形成されました。対して重化学工業が日本の産業の主流となるのは、1930年代以降の時期になります。
問2	答え 3 日露戦争に出征した弟の命を案じ、家族としての素直な感情を「君死にたまふことなかれ」という言葉に込めて表現した。	与謝野晶子が「明星」に発表したこの詩は、日露戦争の際、国家主義的な教育が広まる中で「死ぬことが名誉である」とされた風潮に対し、家族の死を悼み、命を大切にする姿勢を示したものです。他の選択肢にある平塚らいてうは青鞥社での女性解放運動、樋口一葉は写実的な文学、津田梅子は女子教育の先駆者であり、日露戦争期における文学・文化の動向とは区別する必要があります。
問3	答え 3 ノルマントン号事件 → 第1回衆議院議員総選挙 → 日清戦争 → 日英同盟	明治時代中期から後半にかけて、日本は近代国家の形成と国際的地位の向上を急ぎました。まず、1886年のノルマントン号事件によって領事裁判権（治外法権）の弊害が露呈し、条約改正を求める世論が激化しました。次に、1889年の大日本帝国憲法発布を受け、翌1890年に第1回衆議院議員総選挙が行われ、立憲政治が始まりました。その後、1894年に日清戦争が勃発し、これに勝利した日本は東アジアでの地位を高め、最終的に1902年にロシアの南下を警戒するイギリスとの間で日英同盟を締結しました。
問4	答え 2 大日本帝国憲法が発布された後から、日露戦争が勃発するまでの間	領事裁判権の撤廃が実現したのは1894年です。これは大日本帝国憲法が発布された1889年より後であり、日露戦争が始まった1904年より前の出来事にあたります。日本が憲法を制定し、立憲国家としての体裁を整えたことが、イギリスなどの列強に条約改正を決断させる大きな要因の一つとなりました。
問5	答え 1 ロシアの南下に対抗するため、イギリスとの間で日英同盟を結んだ	下関条約は1895年、日露戦争の開戦は1904年です。この間の1902年、ロシアのアジア進出（南下政策）を警戒した日本とイギリスの間で日英同盟が締結されました。なお、領事裁判権の撤廃は日清戦争直前の1894年、関税自主権の回復は日露戦争後の1911年、岩倉使節団の派遣は明治初期の出来事です。
問6	答え 1 西南戦争	明治政府による秩禄処分（家禄の廃止）や廃刀令により、生活の糧や誇りを失った士族たちの不満が爆発しました。かつて維新の功労者であった西郷隆盛を担ぎ上げたこの反乱は、当時の新制軍隊（徴兵された農民兵主体）が士族の軍隊に勝利したことで、武力による抵抗の限界を世に知らしめる結果となりました。
問7	答え 4 国内で豊富に産出された石炭と鉄を活用し、産業革命によって工業化を進めた。	イギリスの産業革命を支えた重要な要素は、エネルギー源としての石炭と、機械や鉄道の材料となる鉄が国内で豊富に産出されたことでした。これらを利用して蒸気機関を活用した機械工業を発展させたことで、イギリスは世界最大の工業国としての地位を確立し、世界貿易を支配しました。
問8	答え 4 日清戦争が始まる直前の時期であり、日本が近代国家としての基盤を整えたことが評価された。	陸奥宗光が条約改正に成功した1894年は、日清戦争が勃発する直前の時期にあたります。日本が憲法の発布（1889年）や国会の開設（1890年）を行い、近代的な法整備を進めたことが、イギリスをはじめとする列強諸国に認められたことが大きな要因となりました。日露戦争後の成果は小村寿太郎による関税自主権の回復（1911年）に関わります。
問9	答え 1 富岡製糸場 ― 生糸	明治政府は外貨を獲得して国力を高めるため、輸出産業の育成を急ぎました。その中心となったのが生糸（カイコの繭から作られる糸）であり、品質向上と機械技術の普及のために富岡製糸場が設立されました。選択肢にある「綿糸」は、主に国内の衣類原料として後に発展しますが、明治初期の輸出の主役は生糸でした。
問10	答え 3 廃仏毀釈と岡倉天心	明治初期の神仏分離を機に、仏教を排斥しようとする「廃仏毀釈」の運動が激化し、多くの貴重な文化財が破壊・散逸しました。この状況に対し、欧米の文化を重んじる文明開化の流れの中で失われた日本美術の価値を訴えたのが岡倉天心です。彼はフェノロサらとともに古社寺の調査を行い、文化財の保護制度を整える先駆的な役割を果たしました。
問11	答え 2 富岡製糸場	明治政府は、欧米列強に対抗できる経済力をつけるため、近代的な産業を育てる「殖産興業」を推進しました。その中で、当時の日本の主要な輸出商品であった生糸の品質向上と増産を目指し、フランスの技術を導入したモデル工場として、群馬県に富岡製糸場が建設されました。八幡製鉄所は、のちの日清戦争後に北九州に建設された鉄鋼工場であり、混同しないよう注意が必要です。
問12	答え 1 陸奥宗光	1894年、日清戦争の開戦直前に外務大臣の陸奥宗光がイギリスとの間で日英通商航海条約を締結し、領事裁判権（治外法権）の撤廃に成功しました。これにより、幕末以来の課題であった不平等条約の改正が大きく前進しました。1911年に関税自主権の回復を成し遂げた小村寿太郎との混同に注意が必要です。
問13	答え 1 衆議院と貴族院	大日本帝国憲法下の帝国議会は二院制を採用しており、選挙によって選出された議員で構成される衆議院と、皇族・華族・勅任議員（天皇から任命された者）などで構成される貴族院の二つが置かれました。現在の国会を構成する「参議院」は、戦後の日本国憲法において貴族院に代わって設置されたものです。

- 問1 明治政府は、ヨーロッパの諸制度を調査した伊藤博文らの報告を受け、強い君主権を持つ憲法を手本にして大日本帝国憲法を草案しました。手本とされた、当時のドイツの憲法を何といいますか。 (2025年 宮崎県公立入試 類似)
1. プロイセン憲法 2. ワイマール憲法 3. フランス憲法 4. アメリカ合衆国憲法
-
- 問2 条約改正の交渉において、それまで消極的だったロシアなどの列強が日本の要求に応じるようになった主な背景として、適切な説明はどれですか。 (2020年 鹿児島県公立入試 類似)
1. 日本が岩倉使節団を派遣し、欧米諸国の文化や制度を全面的に受け入れたため 2. 日本が日露戦争に勝利し、極東における軍事的な優位性を確立したため 3. 日本がノルマントン号事件などの海難事故を通じて国際世論を味方につけたため 4. 日本が憲法制定や議会開設を行い、近代的な法や政治の仕組みを整えたため
-
- 問3 明治政府が岩倉具視を全権大使として欧米諸国へ派遣している間、留守政府内では朝鮮への対応めぐり「征韓論」が強まりました。使節団の帰国後、国内の整備を優先する大久保利通らと対立して西郷隆盛や板垣退助が政府を去りましたが、その後の板垣退助の行動について述べた文として、最も適切なものはどれですか。 (2019年 静岡県公立入試 類似)
1. 武力によって政府を打倒することを目指し、鹿児島で士族を集めて西南戦争を起こした。 2. 内閣総理大臣に就任し、天皇が大日本帝国憲法を公布する際の式典を執筆・演出した。 3. 農民たちの困窮を救うために秩父事件を指導し、政府に対して増税の中止を訴えた。 4. 国民の選んだ議員による政治を行うよう求め、民撰議院設立の建白書を提出して自由民権運動を始めた。
-
- 問4 明治政府が「殖産興業」の政策を推進した目的として、最も適切な背景を説明しているものはどれですか。 (2016年 群馬県公立入試 類似)
1. 土地の所有権を明確にすることで、地価に応じた現金による安定した税収を得るため 2. 江戸時代から続く伝統的な農業や手工業を保護し、農村の生活を安定させるため 3. 身分制度を廃止して四民平等を達成し、すべての国民が自由に職業を選べるようにするため 4. 欧米の近代的な技術や産業を導入することで経済力を高め、国家の自立を図るため
-
- 問5 天皇を頂点とし、その下に内閣、枢密院、裁判所などが配置された明治憲法下の統治図において、一般の国民が直接関与できたルートとして正しいものを、次のうちから選びなさい。 (2024年 山口県公立入試 類似)
1. 選挙を通じて参議院議員を選び、内閣不信任案の決議を行うこと 2. 国民投票を通じて、内閣が諮問する枢密院の決定を承認すること 3. 直接選挙を通じて、衆議院と貴族院の両方の議員を選出すること 4. 直接選挙を通じて、帝国議会のうち衆議院の議員を選出すること
-
- 問6 自由民権運動が全国的な盛り上がりを見せた背景として、当時の人々が明治政府に対して抱いていた不満や批判の内容として、最も適切なものはどれですか。 (2023年 栃木県公立入試 類似)
1. 第一次世界大戦後の国際協力体制を拒否し、鎖国に近い状態を目指していた点 2. 江戸時代の幕藩体制を復活させ、将軍による統治を継続しようとしていた点 3. 特定の藩の出身者たちが権力を握り、自分たちの意向で政治を動かしていた点 4. 選挙権をすべての成人男女に与えることを拒み、納税額による制限を維持した点
-
- 問7 日清戦争前後から始まった日本の産業革命について、その特徴を述べたものとして最も適切な説明はどれですか。 (2018年 福岡県公立入試 類似)
1. 政府の直接経営による官営模範工場の設立がピークを迎え、重工業が産業の主流となった。 2. 日露戦争の賠償金を用いて八幡製鉄所が建設され、鉄鋼の国内自給が完全に達成された。 3. 電力の普及により蒸気機関が不要となり、都市部で情報通信産業が経済の中心となった。 4. 日清戦争を機に紡績業などの軽工業が急速に発展し、綿糸の輸出量が輸入量を上回った。
-
- 問8 フランスの画家の風刺画には、魚を釣ろうと日本と清（中国）を表す2人の人物が対立しており、その様子を橋の上からロシアを表す人物が静かに見下ろして横取りを狙っている場面が描かれています。この風刺画が表している当時の東アジアの情勢の説明として最も適切なものを、次のうちから1つ選びなさい。 (2025年 岩手県公立入試 類似)
1. 日本・清・ロシアの3か国が同盟を結び、欧米列強に対抗しようとしている様子 2. 清とロシアが朝鮮の支配権をめぐって対立し、日本がそれを遠くから観察している様子 3. 日本と清が朝鮮の支配権をめぐって対立し、さらにその隙をロシアが狙っている様子 4. 日本とロシアが満州の権益をめぐって対立し、それを清が仲裁しようとしている様子
-
- 問9 19世紀後半から始まった日本の産業革命について、その特徴を説明した文として最も適切なものを選択してください。 (2020年 岩手県公立入試 類似)
1. 金座や銀座といった組織が主要都市に置かれ、金貨や銀貨の製造と流通を管理することで経済を支えた 2. 寺社の門前などで定期市が開かれ、地方の特産物を交換する商業活動が中心であった。 3. 座と呼ばれる同業者団体を結成した商人が、朝廷や幕府に税を納めることで販売の独占権を得ていた。 4. 製糸業や紡績業などの軽工業を中心に発展し、賃金を得て働く労働者の過半数を女性が占めていた。
-
- 問10 1872年の学制発布から明治時代後半にかけての小学校就学率の推移について述べた文として、当時の統計状況を正しく説明しているものはどれですか。1870年代後半には男子が40%を超えていたのに対し女子は20%未満であったという記録を踏まえて答えなさい。 (2017年 富山県公立入試 類似)
1. 日露戦争の影響で労働力が不足したため、1905年頃の就学率は男女ともに一時的に50%を下回るまで低下した。 2. 男子の就学率は制度の発足当初から90%を超えており、欧米諸国と比較しても遜色のない教育水準を維持し続けた。 3. 当初は男女間で大きな格差があったが、1905年頃には男女ともに就学率が90%を超える極めて高い水準に達した。 4. 女子の就学率は順調に伸び続け、1880年代の初めには既に50%を突破し、男子の数値に追いついていた。
-
- 問11 1889年2月11日に発布された日本初の近代憲法である大日本帝国憲法は、天皇が主権者として国民に授けるという形式で制定されました。このような形式の憲法を何と呼びますか。 (2024年 長崎県公立入試 類似)
1. 欽定憲法 2. 成文憲法 3. 平和憲法 4. 民定憲法
-
- 問12 1872年に公布された「学制」の目的や背景を説明した文として、最も適切なものはどれですか。 (2022年 福岡県公立入試 類似)
1. 地租改正による税収の安定化を背景に、農村部の子どもたちを労働力から解放して、農業技術のみを教える学校を整備した。 2. 近代国家の建設を目指し、身分や性別の区別なく教育を受けさせるために、全国に小学校を設立することを目指した。 3. 徴兵制度を円滑に進めるため、男子のみを対象として全国の寺子屋を軍事訓練の拠点へと再編した。 4. 天皇への忠誠心や愛国の精神を国民に浸透させるため、道德教育を重視した教育指針を全国に示した。

答え合わせ・解説

問1	答え 1 プロイセン憲法	明治政府は伊藤博文らをヨーロッパに派遣して憲法調査を行わせました。その結果、皇帝（君主）の権限が強いプロイセン（ドイツ）の憲法を手本として大日本帝国憲法が制定されました。
問2	答え 4 日本が憲法制定や議会開設を行い、近代的な法や政治の仕組みを整えたため	欧米諸国が不平等条約を維持していた理由の一つに、「日本の法律や裁判制度が未発達である」というものがありました。しかし、日本が1889年に大日本帝国憲法を制定し、翌年に国会を開設するなど、近代国家としての法整備を急速に進めたことで、ロシアを含む列強諸国は日本を対等な交渉相手として認めざるを得ない状況になりました。
問3	答え 4 国民の選んだ議員による政治を行うよう求め、民撰議院設立の建白書を提出して自由民権運動を始めた。	征韓論に敗れて下野した人物のうち、西郷隆盛は武力による対抗（土族の反乱）の道へ進みましたが、板垣退助は言論による政府批判を展開しました。板垣は1874年に民撰議院設立の建白書を提出し、これが自由民権運動の出発点となりました。その後、1881年には日本初の本格的な政党である自由党を結成し、国会の開設を強く求めました。秩父事件は激化する自由民権運動の中で困窮した農民が起こした事件であり、板垣本人が指導したものではありません。
問4	答え 4 欧米の近代的な技術や産業を導入することで経済力を高め、国家の自立を図るため	当時の日本は、欧米諸国との不平等条約を改正し、対等な関係を築く必要がありました。そのためは、軍事力の強化だけでなく、経済を近代化して国家の力を強めることが不可欠であり、政府主導で西洋の産業や技術を導入する政策が採られました。
問5	答え 4 直接選挙を通じて、帝国議会のうち衆議院の議員を選出すること	当時の統治構造では、天皇が内閣や裁判所、枢密院などの重要機関を直属させており、国民が政治に参加できる窓口は非常に限定的でした。国民は、帝国議会を構成する二つの議院のうち、衆議院の議員のみを直接選挙で選ぶことができましたが、貴族院の議員は天皇の任命などによるものであったため、国民が選ぶことはできませんでした。
問6	答え 3 特定の藩の出身者たちが権力を握り、自分たちの意向で政治を動かしていた点	当時の政府は薩摩（鹿児島県）や長州（山口県）などの出身者が実権を握る「藩閥（はんぱつ）政治」を行っていました。この一部の勢力による独断的な政治運営に反発した人々が、国民の代表による議会（国会）の設置を求めて立ち上がったことがこの運動の大きな要因です。
問7	答え 4 日清戦争を機に紡績業などの軽工業が急速に発展し、綿糸の輸出量が輸入量を上回った。	日本の産業革命は日清戦争を境に本格化しました。特に紡績業では、1890年に国内生産量が輸入量を上回り、さらに日清戦争後の1897年には輸出量が輸入量を上回るなど、日本はアジア市場における主要な供給国となりました。重工業の本格的な発展は、日清戦争の賠償金によって建設された八幡製鉄所の操業（1901年）以降になります。
問8	答え 3 日本と清が朝鮮の支配権をめぐって対立し、さらにその隙をロシアが狙っている様子	この風刺画（ビゴーの「魚釣りあそび」）では、釣ろうとしている「魚」が朝鮮を表し、それを争う2人が日本と清、橋の上から隙を狙っている人物がロシアを表しています。日本と清が朝鮮の支配権をめぐって対立する状況と、そこにロシアが干渉しようとする狙っている情勢を的確に表現しています。
問9	答え 4 製糸業や紡績業などの軽工業を中心に発展し、賃金を得て働く労働者の過半数を女性が占めていた。	日本の産業革命は、日清戦争前後から製糸業（生糸を作る）や紡績業（綿糸を作る）といった軽工業を中心に進展しました。これらの工場では、農村出身の若い女性たちが低賃金・長時間労働という厳しい条件のもとで主な担い手となり、日本の輸出を支えました。他の選択肢にある「定期市」や「座」は中世（鎌倉・室町時代）、「金座・銀座」は江戸時代の経済活動を象徴する仕組みです。
問10	答え 3 当初は男女間で大きな格差があったが、1905年頃には男女ともに就学率が90%を超える極めて高い水準に達した。	明治政府は1872年に学制を發布し、身分や性別に関わらず教育を受けさせる国民皆学を目指しました。当初は授業料の負担や貴重な労働力である子供を学校へ通わせることへの抵抗感から、特に女子の就学率が低く、男子の半分以下という時期もありました。しかし、その後の義務教育期間の延長や教育制度の整備、国民の意識の変化により、日露戦争が終結する1905年頃には男女ともに就学率が90%を超えるまでになりました。
問11	答え 1 欽定憲法	大日本帝国憲法は、主権者である天皇が定めて国民に授ける「欽定憲法（きんていけんぽう）」という形式をとりました。これに対し、現在の日本国憲法のように、主権者である国民が制定する憲法は「民定憲法」と呼ばれます。当時のドイツ（プロイセン）の憲法を参考に、日本の近代化を象徴する法典として發布されました。
問12	答え 2 近代国家の建設を目指し、身分や性別の区別なく教育を受けさせるために、全国に小学校を設立することを目指した。	明治政府が掲げた「邑（むら）に不学の戸なく、家に不学の人なからしめん」という理念に示される通り、学制は実益を重視し、国民全員が知識を身につけることで国力を強めることを目的としていました。天皇への忠誠を強調する教育方針は、後の1890年に發布された「教育勅語」によって強化されたものであり、学制の時点では近代的な知識の習得が優先されていませんでした。

- 問1 大日本帝国憲法下の議会制度（帝国議会）について説明した資料に基づき、その構成について正しい記述を選んでください。（2019年 香川県公立入試 類似）
- | | | | |
|---------------------------------------|--|---|---|
| 1. 国民から直接選出された代表者のみで構成される、一院制の議会であった。 | 2. 内閣総理大臣が指名した知識人のみで構成され、法律を審議する権限を持たなかった。 | 3. 皇族や華族などで構成される貴族院と、選挙で選ばれた議員による衆議院の二院制であった。 | 4. 参議院と衆議院の二院制であり、両方の議員が国民による直接選挙で選ばれた。 |
|---------------------------------------|--|---|---|
- 問2 日清戦争の講和条約である下関条約の内容に関して、日本が獲得した遼東半島を清へ返還するよう求めた「三国干渉」の背景と経緯について述べた文として正しいものはどれですか。（2017年 和歌山県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|---|---------------------------------------|---|
| 1. ロシアがイギリス・アメリカと協力し、日本に対して賠償金の減額を求めた。 | 2. 日本が自ら進んで、清との友好関係を回復させるために無償で返還を申し出た。 | 3. 清が日本に対して、割譲した土地を買い戻すために軍事的な圧力をかけた。 | 4. ロシアがドイツ・フランスとともに、東アジアでの日本の勢力拡大を警戒して返還を求めた。 |
|--|---|---------------------------------------|---|
- 問3 19世紀末、列強による中国（清）分割の動きが加速する中で、キリスト教の布教や外国勢力の進出に反対した宗教結社が蜂起し、北京の公使館などを包囲しました。この「扶清滅洋」というスローガンを掲げた排外運動に端を発し、日本を含む8カ国の連合軍が清に出兵した事件を何といいますか。（2021年 愛媛県公立入試 類似）
- | | | | |
|----------|-----------|---------|----------|
| 1. 義和団事件 | 2. 太平天国の乱 | 3. 辛亥革命 | 4. アロー戦争 |
|----------|-----------|---------|----------|
- 問4 1911年に清で発生した大規模な革命の指導者で、翌1912年にアジアで初めての共和国として建国された中華民国の臨時大統領に就任した人物は誰ですか。（2015年 長崎県公立入試 類似）
- | | | | |
|-------|--------|--------|--------|
| 1. 孫文 | 2. 蔣介石 | 3. 毛沢東 | 4. 袁世凱 |
|-------|--------|--------|--------|
- 問5 明治時代、日本の近代化が進む中で発生した足尾銅山鉱毒事件について、その内容として最も適切な説明はどれですか。（2025年 宮城県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|---|---|--|
| 1. 増産を優先する中で有害な物質が渡良瀬川に流れ込み、流域の農漁業に深刻な被害を与えた。 | 2. 鉄道網の急速な整備により、蒸気機関車から出る火の粉が周辺の森林を焼失させた。 | 3. 第一次世界大戦による重工業の発展に伴い、工場から排出された煤煙が大気汚染を引き起こした。 | 4. 日中戦争の時期に、軍需物資を生産する過程で発生した廃液が周辺の土壌を汚染した。 |
|---|---|---|--|
- 問6 明治政府は近代国家の仕組みを整えるため、1889年に大日本帝国憲法を公布しました。この憲法草案を作成するにあたり、中心人物となった伊藤博文が模範とした、君主権の強い憲法を持つ国として正しいものはどれですか。（2017年 埼玉県公立入試 類似）
- | | | | |
|-----------------------------------|-------------------------------|-----------------------------|----------------------------|
| 1. 古くから議会政治が発達し、国王の権限が制限されていたイギリス | 2. 大統領制を採用し、厳格な三権分立を行っていたアメリカ | 3. 人権宣言以来、共和制の伝統が根付いていたフランス | 4. 皇帝が強い権限を持っていたプロイセン（ドイツ） |
|-----------------------------------|-------------------------------|-----------------------------|----------------------------|
- 問7 日露戦争の講和条約であるポーツマス条約の内容が、当時の日本国民に激しい不満を与えた背景として、日清戦争との比較から読み取れる理由は何ですか。（2024年 茨城県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|---|--|---|
| 1. 日清戦争の約6倍に達する8.5万人もの死者を出し、巨額の戦費を投じたにもかかわらず、賠償金が一切得られなかったから。 | 2. イギリスやアメリカからの借款（借金）を返済するために、日清戦争時よりも高額な賠償金をロシアが支払うと信じられていたから。 | 3. 日清戦争で得た2億両（テール）を上回る賠償金を得たものの、ロシアに割譲させた領土が少なすぎたから。 | 4. 戦費は日清戦争と同程度であったが、日本国内の物価が高騰し、賠償金なしでは生活が成り立たなかったから。 |
|---|---|--|---|
- 問8 明治政府が1873年から実施した「地租改正」の内容について、納税の基準と方法の組み合わせとして正しいものはどれですか。（2014年 和歌山県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|--------------------------------------|---------------------------------------|--------------------------------------|
| 1. 村ごとに収穫量を割り当て、江戸時代と同様に村全体で一括して米で納めさせた。 | 2. 土地の面積を基準とし、収穫した作物の3%を現物（米）で納めさせた。 | 3. 土地の所有者に地券を発行し、地価の3%を基準として現金で納めさせた。 | 4. 戸籍に基づいて家族の人数を基準とし、一定の金額を現金で納めさせた。 |
|--|--------------------------------------|---------------------------------------|--------------------------------------|
- 問9 1894年、日本はイギリスとの間で「日英通商航海条約」を締結し、領事裁判権（治外法権）の撤廃に成功しました。当時、イギリスが日本の条約改正要求に応じた国際情勢上の背景として、最も適切なものはどれですか。（2019年 茨城県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|---|--|--|
| 1. 日本がアメリカとの間で先に領事裁判権の撤廃を完了させており、イギリスもそれに従う義務が生じたため。 | 2. 日清戦争で日本が清を圧倒した結果、イギリスが日本の植民地になることを恐れて日本の要求をすべて受け入れたため。 | 3. ロシアの極東進出を警戒していたイギリスが、近代化を進め軍事力を高めた日本を東アジアにおける協力者として認めたため。 | 4. イギリス国内で自由貿易を推進する世論が高まり、アジア諸国との不平等条約をすべて無効化する方針が決定されたため。 |
|--|---|--|--|
- 問10 15歳未満の者や女性の労働時間を1日12時間以内に制限し、労働時間が6時間を超える場合には休憩時間を設けることを義務づけた法律が、1911年に制定されました。この法律が制定された背景として、当時の社会状況をふまえた説明として最も適切なものはどれですか。（2024年 群馬県公立入試 類似）
- | | | | |
|-----------------------------------|--|--|--|
| 1. 企業の自由な経済活動を促進し、商品の価格が上がるのを防ぐため | 2. 資本主義の発展にともない、過酷な長時間労働を強いられていた年少者や女性の健康を保護するため | 3. 欧米諸国との不平等条約を改正するために、日本の法制度を欧州の基準に合わせるため | 4. 社会主義運動の高まりを抑え、労働者が団結してストライキを行うことを禁止するため |
|-----------------------------------|--|--|--|
- 問11 明治時代の日露戦争中に発表された、詩の一節である「君死にたまふことなかれ」という言葉は、当時の社会において非常に大きな議論を巻き起こしました。その理由として最も適切な説明はどれですか。（2023年 鹿児島県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|---|---|--|
| 1. 江戸時代から続く伝統的な短歌の形式を無視し、西洋の詩の形式をそのまま日本語に翻訳した手法だったため。 | 2. 平塚らいてうと共に「青鞥社」を組織し、女性の政治的な権利の拡大を直接的に要求する内容だったため。 | 3. 国家のために命を捧げることを美德とする社会情勢の中で、生きて帰ることを願う個人の心情を表現したため。 | 4. ロシアの社会主義者と協力して、戦争そのものを否定し政府を転覆させることを目的とした内容だったため。 |
|---|---|---|--|
- 問12 長州藩出身で、明治政府の要職を歴任した伊藤博文の経歴について述べた文として、正しいものはどれですか。一八七一年の岩倉使節団への参加や、一八八五年の制度創設に伴う動向に着目して答えなさい。（2015年 山口県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|--|---|---|
| 1. 岩倉使節団に副使として同行して欧米の制度を視察し、後に初代の内閣総理大臣に就任した。 | 2. 長州藩の代表として薩長同盟を締結させ、内閣制度の確立後は初代の外務大臣として活躍した。 | 3. 岩倉使節団の全権大使として不平等条約の改正交渉を行い、帰国後に自由党を組織した。 | 4. イギリス留学から帰国後、民権議院設立の建白書を提出して自由民権運動の指導者となった。 |
|---|--|---|---|

答え合わせ・解説

問1	答え 3 皇族や華族などで構成される貴族院と、選挙で選ばれた議員による衆議院の二院制であった。	大日本帝国憲法における立法府は「帝国議会」と呼ばれ、貴族院と衆議院の二院制をとっていました。衆議院議員は選挙によって選ばれましたが、貴族院は皇族、華族、または天皇から任命された勅選議員などによって構成されており、民主的な選挙によって選ばれる現在の参議院とは、その性質が大きく異なります。
問2	答え 4 ロシアがドイツ・フランスとともに、東アジアでの日本の勢力拡大を警戒して返還を求めた。	下関条約で日本が大陸の一部である遼東半島を獲得したことは、南下政策を進めるロシアにとって大きな脅威となりました。そこでロシアはドイツとフランスを誘い、日本に対して清への返還を勧告しました。日本は当時、この3か国に抗戦する国力がなかったため、要求を受け入れて返還することを決めました。これが三国干渉と呼ばれる出来事です。
問3	答え 1 義和団事件	義和団事件は、1900年に清で発生した民衆による排外運動です。「扶清滅洋（清を助け、西洋を滅ぼす）」を掲げて勢力を拡大し、清の政府もこれに同調して列強に宣戦布告しました。事後処理のために結ばれた最終議定書（北京議定書）では、多額の賠償金の支払いや、列強の北京駐屯権が認められることとなりました。
問4	答え 1 孫文	清の支配を倒すために、日本などで革命勢力を結集して中国同盟会を結成しました。革命発生時にはアメリカに滞在していましたが、急遽帰国して中華民国の建国に尽力したことから、中国では「革命の父」として尊敬されています。
問5	答え 1 増産を優先する中で有害な物質が渡良瀬川に流れ込み、流域の農漁業に深刻な被害を与えた。	明治政府が富国強兵・殖産興業を推し進め、銅を重要な輸出資源として増産を急いだことが背景にあります。銅を精錬する際に出る有害な物質が渡良瀬川に流れ出したことで、魚の死滅や洪水による農地の汚染が発生し、日本初の本格的な公害問題となりました。第一次世界大戦や日中戦争の時期とは重ならず、また鉄道による火災の問題とも異なります。
問6	答え 4 皇帝が強い権限を持っていたプロイセン（ドイツ）	自由民権運動によって国会開設を求める声が高まる中、明治政府は天皇を中心とした強力な統治体制を維持しようと考えました。伊藤博文は、君主権（皇帝の権限）が非常に強く、当時の日本の状況に近いプロイセンの憲法体制を学ぶことで、日本の国情に合わせた憲法草案を作成しました。
問7	答え 1 日清戦争の約6倍に達する8.5万人もの死者を出し、巨額の戦費を投じたにもかかわらず、賠償金が一切得られなかったから。	日清戦争では約2億円の戦費に対し、当時の国家予算の数倍にあたる2億両（約3.1億円）の賠償金を得ることができました。一方、日露戦争では戦費が約18.7億円（日清戦争の約9倍）に膨れ上がり、死者数も約8.5万人（日清戦争の約6倍）と激増していました。国民はこれほどの大きな犠牲を払った以上、当然日清戦争の時のような多額の賠償金が得られると期待していましたが、実際には1円も得られなかったことが、講和への強い反発を招く直接的な背景となりました。
問8	答え 3 土地の所有者に地券を発行し、地価の3%を基準として現金で納めさせた。	明治政府は、不安定だった国家財政を確立するために租税制度の抜本的な改革を行いました。それまでの収穫量に応じた米による納税（年貢）から、土地の価値である「地価」を基準にし、その3%を「現金」で納める仕組みへと変更しました。この際、土地の所有権を認める「地券」が発行され、所有者が納税の義務を負うことが明確にされました。
問9	答え 3 ロシアの極東進出を警戒していたイギリスが、近代化を進め軍力を高めた日本を東アジアにおける協力者として認めたため。	当時、ロシアが東アジアへの影響力を強める「南下政策」をとっており、イギリスはこれに対抗できるパートナーを求めています。日本が大日本帝国憲法の発布などを通じて近代的な法治国家としての体裁を整えたことや、軍備を拡張していたことが評価され、イギリスは日本を対ロシアの防波堤として期待し、条約改正に応じる姿勢を見せました。なお、日清戦争はこの条約調印の直後に開戦したものであり、戦争の結果として撤廃されたわけではありません。
問10	答え 2 資本主義の発展にともない、過酷な長時間労働を強いられていた年少者や女性の健康を保護するため	日清・日露戦争を経て日本の産業界では資本主義が急速に発展しましたが、その裏側では「女工哀史」に象徴されるような過酷な労働環境が蔓延していました。特に将来の国民の健康への影響が懸念されたため、まずは最も弱い立場にある年少者と女性を対象に労働時間の制限が設けられました。これは日本の労働福祉の第一歩といえる出来事です。
問11	答え 3 国家のために命を捧げることを美德とする社会情勢の中で、生きて帰ることを願う個人の心情を表現したため。	日露戦争当時は「忠君愛国」の思想が強く、戦死することが名誉であるとされる風潮がありました。その中で与謝野晶子が発表した「君死にたまふことなかれ」は、一人の人間として弟の無事を願う切実な叫びであり、国家よりも個人や家族の生命を重んじる姿勢が当時の価値観と対立したため、激しい批判を受けるとともに多くの共感も呼びました。
問12	答え 1 岩倉使節団に副使として同行して欧米の制度を視察し、後に初代の内閣総理大臣に就任した。	伊藤博文は、木戸孝允や大久保利通らとともに岩倉使節団の副使として欧米諸国を巡り、近代国家の仕組みを学びました。帰国後は政府の中心人物となり、1885年に内閣制度が創設されると、初代内閣総理大臣に就任しました。選択肢にある自由党の結成は板垣退助、民権議院設立の建白書も板垣退助らによるものです。

問1	19世紀後半のアメリカ合衆国における企業の成長と、その背景となった政治的・技術的要因の説明として正しいものはどれか。 <small>（2021年 東京都公立入試 類似）</small>			
	1. 南北戦争後に大陸横断鉄道が建設されたことで、広大な国土の東西が結ばれ、国内市場の拡大を支えた。	2. オランダ東インド会社の経営手法を導入し、アジアでの香辛料貿易を独占したことで鉄道建設資金を確保した。	3. イギリスの産業革命の影響で、蒸気機関を用いた綿織物の生産拠点がニューヨークからアジアへ移転した。	4. 第一次世界大戦の戦勝国となったことで、ベルサイユ条約に基づきドイツの航空機産業をすべて吸収した。
問2	1894年に調印され、1899年（明治32年）に実施された日英通商航海条約によって、日本は長年の課題であった不平等条約の改正を一部実現しました。この条約の実施に伴い、新たに外国との貿易港として指定された三重県の港として正しいものはどれですか。 <small>（2024年 東京都公立入試 類似）</small>			
	1. 函館港	2. 四日市港	3. 横浜港	4. 神戸港
問3	明治から昭和にかけて、地方出身の人物たちが日本の産業近代化に大きく貢献しました。富山県出身の人物に関する記録において、「セメント王」と呼ばれ、京浜工業地帯の形成や東京湾の埋め立て事業を主導した実業家は誰ですか。 <small>（2023年 富山県公立入試 類似）</small>			
	1. 浅野総一郎	2. 横山源之助	3. 林忠正	4. 松村謙三
問4	1885年にそれまでの太政官制が廃止され、新たに内閣制度が発足しました。この時、初代内閣総理大臣に就任し、後に大日本帝国憲法の起草においても中心的な役割を担った人物を次から選びなさい。 <small>（2018年 鹿児島県公立入試 類似）</small>			
	1. 板垣退助	2. 山県有朋	3. 伊藤博文	4. 大隈重信
問5	明治時代、大日本帝国憲法の草案作成において中心的な役割を果たした人物について説明した文として、最も適切なものはどれですか。 <small>（2026年 鹿児島県公立入試 類似）</small>			
	1. アメリカの独立宣言の影響を受け、人権を重視する「東洋大日本国国憲案」を起草した植木枝盛	2. イギリスの議院内閣制を模範とした憲法を主張し、立憲改進黨を組織した大隈重信	3. ドイツの憲法を模範とするためヨーロッパで調査を行い、後に初代総理大臣を務めた伊藤博文	4. 自由民権運動を指導し、民権議院設立の建白書を提出して政府を批判した板垣退助
問6	明治政府が長年の課題であった不平等条約の改正交渉において、外国人に認めていた「領事裁判権」を撤廃しようとした主な目的として、最も適切な説明はどれですか。 <small>（2024年 奈良県公立入試 類似）</small>			
	1. 外国との貿易において、特定の国だけに有利な条件を認める制度を廃止し、貿易の自由化を促進するため	2. 日本国内で罪を犯した外国人を日本の法律と裁判所で裁けるようにし、国家としての法的な主権を回復するため	3. 輸入品に対して日本が自由に関税をかけられるようにし、国内産業を保護するための国家財源を確保するため	4. キリスト教の布教を制限する権限を日本側が取り戻し、伝統的な宗教文化を保護するため
問7	1874年に板垣退助らが政府に対して提出し、藩閥官僚が権力を握る現状を批判して国民による議会の開設を求めた文書と、その後1880年に全国の代表が集まって運動を組織化するために結成された団体の組み合わせとして正しいものはどれですか。 <small>（2023年 和歌山県公立入試 類似）</small>			
	1. 五箇条の御誓文と、愛国公党	2. 憲法制定の建議と、立憲改進黨	3. 民権議院設立の建白書と、国会期成同盟	4. 政体書と、自由党
問8	日清戦争後に清から支払われた賠償金を主な財源として、福岡県北九州市に建設された官営の工場を何といいますか。 <small>（2024年 北海道公立入試 類似）</small>			
	1. 富岡製糸場	2. 八幡製鉄所	3. 足尾銅山	4. 三菱長崎造船所
問9	三国干渉において、ロシア、ドイツ、フランスが日本に対して遼東半島の返還を求めた主な理由として、当時の国際情勢から考えて最も適切な説明はどれですか。 <small>（2024年 島根県公立入試 類似）</small>			
	1. 日本の大陸進出を抑え、自国が中国における権益を拡大する妨げにならないようにするため	2. 日本とイギリスが同盟を結び、東アジアの軍事バランスが崩れることを恐れたため	3. 下関条約の内容が、それ以前に結ばれていた日露和親条約に違反していたため	4. 日本が賠償金を取りすぎることで、清の経済が破綻することを防ぐため
問10	明治政府が鹿鳴館を建設して舞踏会を開くなど、欧米の生活様式を取り入れる「欧化政策」を一時的に進めた目的を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 <small>（2019年 福岡県公立入試 類似）</small>			
	1. 清や朝鮮に対して日本が優位であることを誇示し、アジアの盟主として認めさせるため	2. 日本が近代的な法制や文化を持つ文明国であることを示し、条約改正を有利に進めるため	3. 伝統的な武士の文化を完全に排除し、キリスト教を国教化するための準備を行うため	4. 欧米諸国からの観光客を誘致し、日本を観光大国にするためのインフラを整えるため
問11	明治時代の北海道において、全国から移住した兵士たちが担った役割やその制度の説明として、最も適切なものはどれですか。 <small>（2016年 山口県公立入試 類似）</small>			
	1. 北方の守りを固めると同時に、食料の自給や都市づくりのための道路整備などを行う役割。	2. 九州沿岸の警備を目的として、東国から農民を徴収して配置した役割。	3. 大名が合戦に備えて雇い、足軽として最前線で戦わせるための軍事制度。	4. 国民皆兵の原則に基づき、満20歳以上の男子に一律に兵役を課した徴兵制度。
問12	ポーツマス条約の内容と、その後の日本の動向について述べた文として、正しい組み合わせはどれですか。 <small>（2022年 福島県公立入試 類似）</small>			
	1. 台湾と澎湖諸島を領有し、総督府を設置して統治を開始した。	2. 多額の賠償金を獲得し、それを資金に金本位制を確立した。	3. 山東省の権益を引き継ぎ、八幡製鉄所での生産を拡大させた。	4. 遼東半島南部の租借権を獲得し、南満洲鉄道株式会社を発足させた。
問13	1930年代から第二次世界大戦にかけての日本における、新聞と政府の関係について述べた文として、正しいものを選びなさい。 <small>（2025年 広島県公立入試 類似）</small>			
	1. 軍部や政府による検閲が強化され、事実と異なる戦果の発表や、戦争遂行に協力的な世論を形成する報道が強制された	2. 国際連盟からの要請を受け、日本の新聞は海外の批判的な意見をありのままに報じることで平和活動の主導権を握った	3. 政府は新聞社を完全に民営化し、一切の公的資金を投入しないことで、報道の自由と中立性を憲法で保障した	4. 新聞の発行が全面的に禁止されたため、国民はラジオ放送や瓦版を通じてのみ政治の動きを知ることができた

答え合わせ・解説

問1	答え 1 南北戦争後に大陸横断鉄道が建設されたことで、広大な国土の東西が結ばれ、国内市場の拡大を支えた。	アメリカでは1860年代の南北戦争という国内の混乱を経て、1869年に大陸横断鉄道が完成しました。これにより、東部の工業地帯と西部の開拓地が鉄道で結ばれ、人や物資の移動が劇的に効率化されたことが、巨大な企業の誕生や経済発展の大きな要因となりました。
問2	答え 2 四日市港	1894年に陸奥宗光が調印した日英通商航海条約が1899年に実施されると、領事裁判権（治外法権）が撤廃されました。この国際的な地位の向上と国内制度の整備に伴い、三重県の日市港などが新たに外国との貿易を行う開港場として指定されました。函館港などは幕末の開国時にすでに開港されており、この時期の新指定ではありません。
問3	答え 1 浅野総一郎	浅野総一郎は富山県出身の実業家で、浅野財閥を築いた人物です。官営のセメント工場を払い下げ、民間企業として成功させたほか、日本の工業化を支えるために京浜工業地帯の基礎を造り上げました。なお、同じ富山県出身の横山源之助は『日本の下層社会』を著したジャーナリストとして知られています。
問4	答え 3 伊藤博文	明治政府は近代国家としての体制を整えるため、1885年に内閣制度を創設しました。長州藩出身の伊藤博文は、その初代内閣総理大臣として行政組織を整備し、続く憲法の制定に向けても主導的な立場を確立しました。
問5	答え 3 ドイツの憲法を模範とするためヨーロッパで調査を行い、後に初代総理大臣を務めた伊藤博文	伊藤博文は、君主権が強いドイツ（プロイセン）の憲法を参考にするため、自らヨーロッパへ渡って調査を行いました。帰国後、憲法の起草にあたるとともに、1885年に創設された内閣制度において初代内閣総理大臣に就任し、近代国家の制度作りに大きく貢献しました。
問6	答え 2 日本国内で罪を犯した外国人を日本の法律と裁判所で裁けるようにし、国家としての法的な主権を回復するため	領事裁判権が認められている状態では、日本国内で起きた事件であっても外国人の犯罪を日本の司法権で裁くことができず、不当な判決が下される恐れがありました。明治政府は近代的な法典（民法や刑法など）を整備することで諸外国に文明国であることを認めさせ、1894年の陸奥宗光による日英通商航海条約の調印によって、ようやくこの権利の撤廃を実現しました。
問7	答え 3 民撰議院設立の建白書と、国会期成同盟	明治政府の専制的な政治を批判し、国民が選んだ議員による議会の開設を求めて提出されたのが「民撰議院設立の建白書」です。これが自由民権運動の出発点となりました。その後、運動は士族だけでなく豪農や商人も巻き込んで全国に広がり、1880年には全国政治団体の代表が大阪に集まって「国会期成同盟」を結成し、国会の開設を政府に強く迫る体制が整えられました。
問8	答え 2 八幡製鉄所	1897年に着工し、1901年に操業を開始した日本初の本格的な官営製鉄所です。下関条約で獲得した賠償金が建設費用に充てられ、筑豊炭田の石炭や中国の大冶鉄山から輸入した鉄鉱石を利用して、日本の重工業の発展を支えました。
問9	答え 1 日本の大陸進出を抑え、自国が中国における権益を拡大する妨げにならないようにするため	ロシアは不凍港（冬でも凍らない港）を求めて南下政策を進めており、満州や朝鮮半島への進出を狙っていました。日本が大陸の拠点である遼東半島を領有することは、ロシアの利益と直接衝突するものでした。同様に中国分割を狙っていたドイツやフランスも、日本の勢力拡大を警戒したため、この要求に加わりました。
問10	答え 2 日本が近代的な法制や文化を持つ文明国であることを示し、条約改正を有利に進めるため	当時の欧米諸国は、日本が「文明国」ではないことを理由に条約改正を拒んでいました。そのため明治政府は、欧米風の社交場である鹿鳴館を建設するなどして、日本が近代化された国家であることをアピールし、不平等条約を改正して対等な関係を築こうとしました。これと並行して、近代的な法典の整備も急ピッチで進められました。
問11	答え 1 北方の守りを固めると同時に、食料の自給や都市づくりのための道路整備などを行う役割。	屯田兵は、厳しい自然環境のなかでの開墾だけでなく、現在の北海道の都市の基盤となるインフラ整備や、軍事的な拠点としての役割を兼ね備えていました。当初は士族が中心でしたが、のちに平民も参加できるようになり、北海道全域の発展に大きく貢献しました。
問12	答え 4 遼東半島南部の租借権を獲得し、南満州鉄道株式会社を発足させた。	日本はポーツマス条約によって遼東半島南部の租借権（土地を借りて統治する権利）をロシアから引き継ぎ、この地域を関東州として統治しました。これと同時に獲得した鉄道利権をもとに、満州進出の中核となる南満州鉄道株式会社を設立しています。なお、賠償金や台湾の割譲は日清戦争の講和条約である下関条約の内容です。
問13	答え 1 軍部や政府による検閲が強化され、事実と異なる戦果の発表や、戦争遂行に協力的な世論を形成する報道が強制された	戦時体制下の日本では、国家総動員法などのもとで言論の自由が厳しく制限されました。政府や軍は検閲を通じて、自分たちに都合な情報を削除し、戦意を高揚させるような内容を新聞に書かせることで、世論を戦争へと動員しました。このように権力が新聞による言論活動を弾圧・利用することは、国民から正しい判断材料を奪う結果となりました。